

基本目標	基本施策	重要業績評価指標 (KPI)	担当課	H26 2014 基準	H28 2016	H29 2017	H30 2018	R1 2019	R1 2019 目標	R1内部評価コメント	外部評価基準	R1 外部評価	R1外部評価コメント	後期計画への 反映	R7 2025 目標	検証結果が「廃止・一部修正」の場合の具体的理由
■ 地域の資源と人を活かした「しごと」を創出する		新規正規雇用者数 →大北地区企業説明会白馬高校からの参加者	観光課	30→8	30→8	30→8	16		50→25	大北地区合同で企業説明会を開催します。進路の一つとして、視野を広げてもらうために、参加者増加を目的として広報はくば、白馬高校と連携し生徒への呼びかけ等周知を行います。 (正職員) 後期計画への反映について ・継続 ・一部修正 (KPI数値の変更など) ・廃止	5 期待した成果 4 概ね期待した成果 3 半分程度の成果 2 現時点では成果がみられない 1 ほとんど進んでいない	3.6	・呼びかけだけではなく、高校生が参加し易くなるような工夫も必要なのではと考える。例えば企業側から出向いてもらうなどだろうか？ ・周知の徹底を図る。 ・白馬で働きたいと思う人への周知など大北地区白馬高生に限らず広く行っていただきたいと思う。	継続	25	
	白馬産農産物ブランド化	白馬産米ブランド化 (取組み農家数)	農政課	-	5	7	9		10	白馬村独自の取り組みを行い、行っていき農家となり	1 ほとんど進んでいない	3.7	・徐々に進んでいるようなので、農家への支援を適切に実施して、成果を出してほしい。 ・農産物の多様性を徹底的に推進することに期待する。 ・村でも消費・活用できるよう広く農産物を手に入れられるよう工夫を望む。			
		紫米の消費量 (t)	農政課	6	7	7	7		8	ほぼ前年と同消費量でした。また、白馬村振興公社では紫米を使用した新たな商品 (おにぎり、パン、菓子等) を制作し、販売しています。						
		特産農産物の振興 (栽培面積) (ha)	農政課	7	7	8	8.1		10	徐々にではあるが面積が増えています。(丘わさび、食用ほおずき、行者にんにく、ブルーベリー、紫米、ミニトマト、ジュース用にんじん)						
新たな創業支援と空き店舗の活用支援	空き店舗の斡旋と活用件数	観光課	0	1	0	2		5	商工会等と連携が必要です。	5 期待した成果 4 概ね期待した成果 3 半分程度の成果 2 現時点では成果がみられない 1 ほとんど進んでいない	3.2	・新規創業者数が順調に伸びているのは良い傾向である。空き店舗の活用はなかなか難しいようだが、何とか進めてほしい。	一部修正	5	〇〇により	
	店舗後継者数	観光課	0	0	0	0		3	商工会等と連携が必要です。							

黒塗りは、すでに同一の指標が総合計画に掲載されているので、作業不要

後期計画への反映について
・継続
・一部修正 (KPI数値の変更など)
・廃止

後期計画最終年度での目標値を記載